

Environment of Kitakyushu City 2011

平成23年度版 北九州市の環境

目次

contents

004 はじめに
 004 1. 北九州市の環境行政のあゆみ
 005 2. 持続可能な社会の実現に向けて

006 特集
 006 1. 北九州水素タウン構想
 008 2. ベストプラクティス特別受賞
 008 3. 北九州市生物多様性戦略の策定（都市と自然が共生するまち）
 010 4. 次世代自動車（EV、PHV等）の導入とEV充電器の設置
 011 5. ウォータープラザ北九州～水の国際戦略拠点～

012 第1章 地域から世界にひろがる北九州市民環境力の強化

012 第1節 環境活動と地域コミュニティ活性化の好循環
 012 1. 北九州エコライフステージ
 013 2. 北九州市民環境パスポート（キャンパス）事業
 014 3. 菜の花プロジェクト
 015 4. 八幡東田グリーンヒレッジ構想
 016 5. わがまちの環境自慢
 017 6. まち美化に関する啓発
 018 7. ごみの減量化・資源化に関する啓発
 019 8. 環境活動に関する各種表彰
 020 9. 環境活動を行う市民・市民団体への支援・助成
 021 10. 公害防止に取り組む事業者への融資・助成
 021 11. 環境家計簿等によるエコライフの推進
 022 12. 地産地消の推進
 022 13. 家庭・事業所への無料省エネルギー診断の実施
 023 14. 市民活動の紹介

024 第2節 優れた環境人財の育成
 024 1. 北九州環境みらい学習システムの構築
 025 2. 環境ミュージアムを拠点とした環境学習の推進
 025 3. 北九州子どもエコクラブ活動の推進
 025 4. 環境教育副読本による環境学習の推進
 026 5. 環境修学旅行の取り組み
 027 6. 九州環境技術創造道場
 027 7. 環境学習サポーター
 027 8. 北九州市自然環境サポーターの育成
 028 9. 「持続可能な開発のための教育（ESD）」の推進と国連大学・地域拠点（RCE）の認定
 029 10. 北九州市環境首都検定の実施

030 第3節 環境情報の共有と発信
 030 1. 世界の環境首都創造に向けた情報発信
 030 2. 低炭素社会の実現に向けた広報戦略
 031 3. あらゆる主体による環境政策への参加の推進
 031 4. 環境情報の収集・整備・提供

033 第4節 国際的な連携・協働の推進

033 1. アジアの人材育成拠点形成
 033 2. 諸外国との環境協力実績
 035 3. アジア低炭素化センター
 037 4. 関係機関との連携

040 第2章 地域からの地球温暖化対策の推進

040 第1節 北九州市環境モデル都市行動計画の推進
 040 1. 北九州市環境モデル都市行動計画の概要
 043 2. 北九州市環境産業推進会議
 044 3. 地域の温室効果ガス総排出量
 045 4. 北九州次世代エネルギーパーク
 046 5. 紫川エコリバー構想の推進
 046 6. 北九州水素タウン構想
 047 7. ゼロ・カーボン先進街区形成推進事業
 047 8. 太陽光発電等への補助金交付事業
 048 9. ヒートアイランド対策
 049 10. グリーン電力証書
 050 11. 中小企業省エネ設備導入促進事業
 050 12. 自動車環境対策の推進
 052 13. 北九州市環境首都総合交通戦略の推進
 053 14. モーダルシフトの推進
 054 15. 環境に配慮した都市空間の形成
 055 16. 住宅分野でのCO₂排出量削減に向けた取り組み
 055 17. 市営住宅の環境対策
 055 18. 学校施設太陽光発電導入事業
 056 19. ESCO事業の普及促進
 057 20. CASBEE北九州の普及促進
 058 21. 環境・エネルギー分野の誘致
 058 22. 産学連携による技術開発の推進

059 第2節 北九州スマートコミュニティ創造事業
 059 1. 事業の概要
 059 2. 現在の取組状況と今後の取組

060 第3節 北九州市役所の地球温暖化対策
 060 1. 市役所の二酸化炭素総排出量
 062 2. 市役所の地球温暖化対策

064 第3章 循環型の生活様式・産業構造への転換

064 第1節 ごみの減量化・資源化の推進
 064 1. ごみの減量化・資源化の取り組み
 066 2. ごみ処理の現況
 073 3. ごみ処理経費
 074 4. 北九州市建設リサイクル資材認定制度
 075 5. 産業廃棄物の適正処理の推進

077 第2節 北九州エコタウン事業の推進
 077 1. 概要
 080 2. エコタウン事業の拡がり
 081 3. 小型電子機器回収の実証実験

082 4. 家庭系廃食用油回収事業
 083 5. 北九州エコタウン事業のPR
 083 6. 今後の取組

084 第4章 豊かな自然環境と快適な生活環境の確保

084 第1節 豊かな自然環境の保全とふれあいの確保
 084 1. 自然環境の現況
 084 2. 重要種の確認
 084 3. 「北九州市野鳥観察施設整備方針」の策定と実施
 085 4. 「曽根干潟保全・利用計画」の策定と実施
 085 5. 北九州市生物多様性戦略の推進
 085 6. 響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成基本構想
 087 7. 環境首都100万本植樹プロジェクト
 087 8. 自然環境保全活動支援事業
 088 9. 自然環境の保全と都市部の緑の創出
 093 10. 親しみのある河川の整備
 095 11. 臨海部の整備
 098 12. 里地里山の保全と利用
 099 13. 自然とのふれあい講座の開催

100 第2節 安心して暮らせる快適な生活環境の確保
 100 1. 北九州市公害防止条例
 100 2. 公害防止計画
 101 3. 大気環境の保全
 106 4. 水環境の保全
 112 5. 土壌汚染対策
 114 6. 騒音・振動対策
 116 7. 化学物質対策
 123 8. 悪臭対策
 124 9. 環境科学研究所における検査・研究
 126 10. 公害に関する苦情・要望
 127 11. 公害健康被害の補償と予防

130 第3節 まちの魅力や価値を高める取組の推進
 130 1. 市民との協働による景観づくり
 130 2. 歴史的建造物の保存と活用
 131 3. モラル・マナーアップの推進

132 第4節 開発事業等における環境配慮の推進
 132 1. 環境影響評価制度
 133 2. 北九州市環境配慮指針
 133 3. 自然環境アドバイザー制度

134 資料編

134 環境行政の体制
 134 1. 環境行政組織
 136 2. 施設概要
 138 3. 予算
 140 4. 環境に関連する市の主な支援制度等

141 用語解説

